



平成 30 年 4 月 20 日

各 位

上場会社名 株式会社トーエネック
代表者 代表取締役社長 社長執行役員 大野 智彦
(コード番号 1946)
問合せ先責任者 執行役員 経理部長 平野 明人
(TEL 052-219-1916)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 1 月 31 日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成 30 年 1 月 31 日）	百万円 205,000	百万円 6,200	百万円 6,200	百万円 4,000	円 銭 213.91
今回修正予想（B）	207,100	9,000	8,910	5,780	309.12
増減額（B－A）	2,100	2,800	2,710	1,780	—
増減率（％）	1.0	45.2	43.7	44.5	—
（ご参考）前期実績 （平成 29 年 3 月期）	197,842	7,716	7,906	5,170	276.35

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成 30 年 1 月 31 日）	百万円 188,000	百万円 5,200	百万円 5,100	百万円 3,300	円 銭 176.48
今回修正予想（B）	188,700	6,970	6,870	4,400	235.32
増減額（B－A）	700	1,770	1,770	1,100	—
増減率（％）	0.4	34.0	34.7	33.3	—
（ご参考）前期実績 （平成 29 年 3 月期）	180,461	6,452	6,612	4,428	236.69

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

業績予想の修正の理由

連結・個別ともに、売上高は前回発表予想をわずかに上回る見込みであります。利益面につきましては、工事利益率の改善に伴い、第4四半期会計期間の売上総利益が増加したことなどにより、各利益ともに前回発表予想を上回る見込みであります。

2. 配当予想の修正について

配当予想の修正内容

	年 間 配 当 金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成30年1月31日)	—	円 銭 —	—	円 銭 35 00	円銭 —
今 回 修 正 予 想	—	—	—	65 00	—
当 期 実 績	—	6 00	—	—	—
前 期 実 績 (平成29年3月期)	—	5 00	—	12 00	17 00

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前回予想及び今回修正予想の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期（予想）の1株当たり期末配当金は13円となり、1株当たり年間配当金は19円になります。

なお、期末配当金については、平成30年6月開催予定の第100回定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定であります。

配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を最重要政策として位置付けており、将来にわたる事業展開のための内部留保の充実などを総合的に勘案し、株主の皆さまには、連結配当性向30%を目処とする配当を通じて業績に応じた利益還元を行うことを基本としております。

このような方針のもと、当期（平成30年3月期）の配当予想につきましては、本日の業績予想の修正を踏まえ、期末配当金を前回予想の35円から30円引上げ、1株当たり65円に修正いたします。

（注）上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上